

令和7年八重瀬町議会

第2回(3月)定例会

一般質問通告書

八重瀬町議会

質 問 日	順 番	氏 名	ページ	備 考
3 月 17 日 (月)	1	玉 城 義 彦	1－4	
	2	野 原 邦 男	5－6	
	3	平 良 真 也	7－8	
	4	金 城 秀 雄	9－10	
	5	上 原 勝 彦	11－12	
3 月 18 日 (火)	6	神 谷 信 夫	13－15	
	7	豊 川 翔 平	16－19	
	8	宮 城 勝 也	20－23	
	9	砂 川 泰 秀	24－25	
	10	新 垣 勝 夫	26－27	
3 月 19 日 (水)	11	米 増 雄 二	28－29	
	12	神 谷 清 一	30－31	
	13	永 山 清 和	32－35	
3 月 21 日 (金)	14	新 垣 正 春	36－38	

質問順	1	氏名	玉 城 義 彦
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、個別避難計画について	避難行動要支援者の避難行動支援に関する制度的な流れは、東日本大震災の教訓として、障害者、高齢者、外国人、妊産婦等の方々について、情報提供、避難、避難生活等様々な場面で対応が不十分な場面があったことを受け、 こうした方々に係る名簿の整備・活用を促進することが必要とされたことから、平成25年の災害対策基本法（昭和36年法律第223号）の改正により、 災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障害者等の避難行動要支援者について、避難行動要支援者名簿を作成することが市町村の義務とされた。 令和元年台風19号等の近年の災害においても、多くの高齢者や障害者等の方々が被害に遭われている状況を踏まえ、 災害時の避難支援等を実効性のあるものとするためには個別避難計画の作成が有効とされたことから、令和3年の災害対策基本法の改正により、 避難行動要支援者について、個別避難計画を作成することが市町村の努力義務とされた。内閣府防災情報のページなどにおいては過去の取組等が公開されている。 一方、八重瀬町において個別避難計画はまだ策定されていないとの新聞報道があった。 (1) 個別避難計画について八重瀬町の現状について質問する。 (2) 令和3年に努力義務とされたが、策定に向けてどのように取り組んで行くのか質問する。	町 長

質問順	1	氏名	玉 城 義 彦
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
2、国民保護計画について	令和4年12月定例会において、国民保護計画の今後の取り組みについて「これまで行っている情報伝達訓練の継続実施と、町民向けの避難行動訓練や町民の安全確保のための手法について検討、国民保護計画の改定についても検討したい。」との町長答弁があった。 (1) 国民保護計画の現在までの取り組みについて質問する。	町 長
3、A I の活用状況について	A I については、デジタル庁や経済産業省をはじめ様々な省庁からガイドラインやリスク対応ガイドブック等をホームページで公開している。内閣府では、2023 年5月26 日、A I 戦略会議において「A I に関する暫定的な論点整理」がなされており、その中で「生成 AI の登場は、内燃機関の発明・IT 革命と同じく、幅広く生活の質を向上させる「歴史の画期」となる可能性。また、生産性の向上・情報アクセスの改善など、諸課題の解消も期待される。」と記されている。一方で、懸念されるリスクの具体例として、「機密情報の漏洩や個人情報の不適正な利用のリスク、犯罪の巧妙化・容易化につながるリスク、偽情報などが社会を不安定化・混乱させるリスク、サイバー攻撃が巧妙化するリスク、教育現場における生成 AI の扱い、著作権侵害のリスク、AI によって失業者が増えるリスク」等が上げられている。	町 長 教 育 長

質問順	1	氏名	玉 城 義 彦
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
4、町史編纂事業について	(1) A I 活用の現状について質問する。 (2) A I 活用上でのリスク回避をどのような取り組みでしているのか質問する。 (3) 生成A I の業務活用についてどのように考えているのか質問する。 (4) 生成A I の教育現場での活用取り組みについて質問する。 「令和 7 年度についても移民出稼ぎ編の編集作業を進めていく」と町長の施政方針の中で述べられている。現在よりも約 7 年前の 2017 年 6 月 2 日に公開された町ホームページ「町史だより」発刊のお知らせの中で「八重瀬町教育委員会では、『八重瀬町史』の『戦争編』、『移民・出稼ぎ編』、『言語編』の発刊にむけて作業をすすめています。」と掲載されている。 (1) 町史で計画されている「編」はどのようなになっているのか質問する。 (2) それぞれの進捗について質問する。 (3) 取材対象者とその年齢層などは考慮して調査計画されているのか質問する。		町 長

質問順	1	氏名	玉 城 義 彦
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
5、生涯学習・文化交流拠点施設建設について	町長の施政方針では、「広く町民の意見を聴取しながら実施設計作業を進めていく。」「近代資料展示施設の準備作業として、展示施設に関する『近代史資料館検討委員会』を設置し検討を進める。」「謝花昇関連資料などの収集、整理作業に努めていく。」と述べられている。 (1) 生涯学習・文化交流拠点施設建設の進捗について質問する。	町 長 教 育 長

質問順	2	氏名	野原邦男
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を求める者
1、ハワイ移民125周年。記録映画「ハワイに生きる」の上映会開催を！	沖縄県、ハワイ沖縄連合会もいろいろなイベントを企画している。八重瀬町としても、県立図書館にある映画「ハワイに生きる」の上映会を町内で開催し、町民がハワイのウチナーンチュの歴史を学ぶ機会にすることができないか伺う。 「ハワイに生きる」はハワイ生まれの2世、比嘉トーマス太郎が、ハワイ移民65周年を記念して1969年に完成させた83分のカラーの記録映画である。さとうきびプランテーションの厳しい環境の下で懸命に働いた1世。アメリカ市民として国家に忠誠を示すために、ヨーロッパ戦線に参戦し亡くなった多くの県系2世。その後、行政、教育、放送業界、医療業界、飲食業界などさまざまな分野で活躍する当時のウチナーンチュたちが生き生きと記録されている。 ナレーションは日本語で、挿入歌として汗水節も流れる。	町長

質問順	2	氏名	野原邦男
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
2、不法投棄の撲滅に向けて！	不法投棄物を目にするのは気分のいいものではない。その地域の住民の意識が問われているように感じる。 (1) 町内の年間の不法投棄はどのくらいあるか伺う。 (2) その処分費用は年間どのくらいかかっているのか伺う。 (3) 不法投棄防止のための有効な対策はあるか伺う。		町長

質問順	3	氏名	平 良 真 也
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、農業振興について	令和6年3月に沖縄本島北部でセグロウリミバエが確認されました。セグロウリミバエは海外から飛来するハエでウリ科（ゴーヤーやヘチマ等）果実に卵を植え付けて農作物に甚大な被害を引き起こす害虫です。 令和6年3月以降北部を中心に各地でセグロウリミバエが目撃されており中部でも確認されています。 セグロウリミバエが本島内で多く繁殖していた場合県外に向けての農作物の出荷が出来なくなる可能性があります。 町内でセグロウリミバエが発生した場合本町の対策を伺います。 (1) 緊急連絡先について伺います。 (2) 緊急防除対策について伺います。 (3) 農家や町民の周知について伺います。	町 長

質問順	3	氏名	平 良 真 也
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
2、地域課題について	(1) J A 具志頭支店裏手の町管理道路は現在一部沈下し段差がある状態です。地域も生活道路として利用しているので早目の整備が出来ないか見解を伺います。 (2) 町道具志頭18号線はコーラルも流され水たまりが出来ているまた草木も繁茂しているので早目の整備と対策が必要だと思いますが見解を伺います。	町 長
3、旧 J A マートぐしちゃん活用事業者の公募について	(1) 平成30年12月 J A マートぐしちゃん店舗を開設し、具志頭地域住民の買い物難民の対処ならびに地元農産物の消費拡大と農家所得の向上を目的に開設されましたが、残念ながら去年9月末に閉店しました。旧 J A マートぐしちゃんの閉店に伴ない活用事業者の公募結果を伺います。	町 長

質問順	4	氏名	金城秀雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、多面的機能 交付金について	平成6年度庁内7地区の農地維持保全活動に対して国、県、町から交付金 1,143 万円が交付されました。各地区では交付金を活用して土地改良区域の農道排水路、浸透池法面の清掃活動を行っています。次の事について伺います。 (1) 安里、与座、仲座地区の土地改良区には大小14の浸透池があり毎年3ヶ所ずつ清掃を行っています。しかし浸透池からの土の処理の予算が確保できないため仮置場まで運搬が出来ない状況であります。その為、行政から支援ができないか伺います。 (2) 毎年多面的交付金の交付が8月頃交付されますが、新年度4月からの活動に支障が生じています。交付金の交付する時期を検討していただきたい。	町 長
2、慶座井の保全について	町指定文化財史跡である慶座井は首里王府時代の末期 1854 年頃に作られた経緯があります。新暦1月2日には各地域から門中の皆さんがウビーナディと称して慶座井から水を汲みムードゥヤーにワカミズを供えるという祭祀が行われてきました。しかし現状は慶座井に入る事が出来ないためワカミズを持ち帰る事が出来ません。次の事を伺います。 (1) 慶座井の周辺は崩落が始まり危険な状況であります。歴史ある慶座井の保全について伺います。	町 長

質問順	4	氏名	金城秀雄
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
3、道路メンテナンス事業について	(1) 仲座 11 号線、仲座ギーザ線、与座東線 1 号の函渠の修繕工事による長寿命化について伺います。		町 長
4、農業水路等長寿命化防災減災事業について	(1) 具志頭地区の排水路回収工事に取り組むとの事ですが、具体的な内容を伺います。 (2) 地域の意向等を改めて確認しながら農業農村整備事業の新規採択に向けて取り組むという事ですが、採択に向けての状況を伺います。		町 長
5、災害時避難について	(1) 近年相次ぐ災害への対応として既存の災害時避難行動と要支援者台帳の支援プランの策定について伺います。 (2) 障がい者の台帳の整備と避難場所について伺います。		町 長
6、世持井の案内板について	(1) 史跡である世持井の案内板は字も読めない程に劣化しており、補修修繕できないか伺います。		町 長

質問順	5	氏名	上原 勝彦
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、町民の声投 書箱設置につ いて	町民からの行政相談への対応について伺う。 (1) 町民の声、投書箱に寄せられる意見、要望等、毎日の確認なのか、何件程あるのか。内容等について伺いたい。 (2) 投書箱に寄せられた事への対処を伺いたい。	町 長
2、水産業振興 について	(1) 浜の活力再生プランの進捗状況を伺う。 (2) 水産業奨励補助金の活用について、12月に組合員から要請があったと思うが、具体的な支援策を伺う。	町 長

質問順	5	氏名	上原 勝彦
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
3、旧多目的広場の現状と具志頭運動公園の再整備について	(1) 旧多目的広場活用に向け現状の状況を伺う。 (2) 優先交渉権先のゼンショーホールディングスとの交渉状況を伺う。 (3) 具志頭運動公園の再整備の現状の進捗状況を伺う。		町 長
4、旧 JA マートの跡地利用について	(1) 跡地利用先は決定したか。いつ頃リニューアルオープンの予定か伺う。		町 長
5、今後の事業計画と財政計画について	(1) 令和7年度施政方針で厳しい状況の中での財政運営である。主な事業として、「生涯学習文化振興拠点施設整備事業」「広域学校給食センター整備」「屋内運動場へのリニューアル事業」「しらかわこども園の移転」「白川小学校教室増築」などが取り上げられた。この様な厳しい状況の中での今後 10 年間の事業計画と財政計画について伺いたい。		町 長

質問順	6	氏名	神谷 信夫
-----	---	----	-------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
1、伊覇・屋宜 原土地区画整 理事業の法律 違反の擁壁に ついて	この土地区画整理事業により八重瀬町の発展に繋がったことは、評価したいと思います。しかし、当時の事業計画がずさんであったことが最近になって大きな問題となり明らかになりました。建築基準法違反の擁壁が無数にわたり、八重瀬町としてもその事を知って令和2年から順次に建築基準法第12条5項を南部土木事務所に報告されて努力をされていますが、法律違反の解消にはほど遠い状況です。多くの地権者は、自分の土地を一時的に事業主の八重瀬町に預けて、この事業に協力し、自分の土地がより良くなると説明を受け参加しましたが、八重瀬町が初歩的なミスを伏せて来た事で今日の事態をより深刻にしていると思います。 (1)最初に12条5項を南部土木事務所に報告書と同時に提出したのは、1.建築物報告書2.始末書(請求書)3.是正計画書4.図面5.違反箇所が分かる写真6.是正報告書(是正工事完了後に提出)7.その他、違反内容と関係する書類だと思います。その全部の資料の提出ができないか伺います。 (2)2メートルを超える擁壁の中には多くの箇所 で水抜き穴が下方しかないことは、以前にも指摘しましたが、宅地造成等規制法の第10条にはどの様に設けるようにあるか、当時はコンサルの指導により設置されたのか伺います。	町長

質問順	6	氏名	神谷 信夫
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
	(3) 沖縄県建築基準法取扱基準の中に土地区画整理事業により築造される擁壁の取り扱いについて、前略して後半に、「なお道路法等他法令による擁壁等の工作物で、他の法令・指針等により安全性が確認できるものについては、確認申請は省略することができる」とあります。それを根拠にして宅地造成に自立式擁壁を容認する基準となっている事を南部土木事務所に確認したのか伺います。 (4) 私の認識として、12月の町長の答弁から八重瀬町が自ら建築基準法の法律違反をしたと述べていますが、その後に違法擁壁とは認識していないとも述べていましたが、法律違反の擁壁と違法擁壁をどの様に解釈しているのか伺います。	町 長
2、マイナ保険証だけでは医療機関でのトラブルの解消にならないことについて	マイナンバーカードの普及は7割近くになったものの、カードを持ち歩く事に抵抗を感じる方は少なくない。昨今の情報漏洩の心配や医療機関や薬局でのトラブル、療養施設等からマイナ保険証やその暗証番号の預かりを断られる事例が深刻である事が分かります。保険料の納付はあるが、以前のように医療機関に受診できない事は国民皆保険からはずれていると思います。誰もが気軽に医療を受けられるには以前の健康保険証に戻す事が大事だと思います。	

質問順	6	氏名	神谷 信夫
-----	---	----	-------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
	(1) 国民健康保険及び後期高齢者医療制度に加入されている方で、マイナ保険証の利用登録解除を希望される方は、健康保険課窓口での利用登録申請書の解除理由に選択肢を設けて、しやすいように配慮して、即時に資格確認書の交付ができるとありますが、理由いかんで交付できない事はないか伺います。 (2) マイナンバーカードの10年の有効期限ですが、2025年の今年はマイナ保険証の有効期限が5年にあたり八重瀬町窓口に更新に来る町民が特に増える見込みです。その更新人数をどのように把握して、どう対応するのか伺います。 (3) 東京都を始め自治体の中には、マイナ保険証の有無を問わず、一律に資格確認書を自動交付して混乱と経費を浮かす努力が見られます。八重瀬町でも誰一人取り残さない医療を目指すには、7月末の後期高齢者医療保険の有効期限が迫っていますし、11月末までには、国民健康保険の有効期限がきます。柔軟に対応し不安の払拭になると思いますが、伺います。	町長

質問順	7	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、ひきこもり	厚生労働省の「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」によると、ひきこもりの数は日本全国で15～39歳で54万人、40～64歳の中高年で61万人、計115万人と推定されている。 (1) 本町におけるひきこもりの数は。把握していない場合、全戸調査や社協との連携など対応が可能か。 (2) ひきこもり者数の削減、社会的参加を促す本町の取り組み。	町 長
2、ボランティア	無償のボランティアと異なり、交通費の実費や昼食代、謝礼を支払う有償ボランティアという概念がある。費用は発生するものの雇用契約を結ばずにボランティア活動に参加できる側面を持つ。 (1) 本町の有償ボランティアに関する見解。 (2) 年間のボランティアを募るイベント・事業の数、募集人数、募集に対しての参加者の割合。	町 長

質問順	7	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
3、ファミリーサポートセンター事業	本事業は、子育ての援助をしてほしい人(ファミリー会員)と子育ての手伝いができる人(サポート会員)を結び付け、地域の輪により助け合う有償の相互援助活動組織である。 (1) 現在のファミリー会員とサポート会員の数、過去3年間の推移。 (2) 利用実績。 (3) これまでの課題、今後の取り組み。	町長
4、起業支援	某出版社から毎年発表される「住みたい田舎ベストランキング」で、人口3万人以上5万人未満の市町村で総合部門2位、若者世代・単身者部門1位に島根県雲南市が選ばれた。 雲南市は「幸雲南塾」という塾形式の人材育成事業をはじめ、地域自主組織の取り組みを「大人チャレンジ」、若者の企業・地域づくり支援を「若者チャレンジ」、子どもたちの地域課題解決学習を「子どもチャレンジ」と名付け、住民のチャレンジを後押ししている。 (1) 本町の起業支援への見解。 (2) これまでの取り組み、実績。 (3) 今後の計画。	町長

質問順	7	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
5、地域活動	令和7年1月17日に発生した下校中の男児への外国人男性グループによる声掛け事案を受けて、宇世名城では地域でボランティアを募り、下校中の時間帯に見守り活動を行っている。 なお、糸満警察署に確認したところ、当初は不審者情報として取り上げたが、連れ去ろうとした様子や形跡もなく、事件性は低いとのことであった。 (1) 本町の本事案に対する見解。 (2) 類似する事案、または事件に対する対応策。 (3) 地域の活動に対して件名2のような対応、または支援や啓蒙活動は可能か。	町 長
6、世名城のガジュマル、当銘のガジュマル	令和7年2月18日TBS系列で放送された「マツコの知らない世界」において、国内の巨木(幹回りの大きさが一定数以上)が紹介され、1～10位のランキングで3位世名城のガジュマル、10位当銘のガジュマルと全国の中から本町で2件選出された。 (1) 当該の2箇所が組み込まれた観光を把握しているか。 (2) 観光地経済として活用する検討は可能か。	町 長

質問順	7	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
7、主要事業	令和6年6月議会において主要事業一覧を作成できないか質問し、近隣市町村を参考に検討、作成可能と思うと答弁いただいた。 (1) 令和6年度と令和7年度を比較し、削減幅、増減幅の多い事業3つを示せ。	町長

質問順	8	氏名	宮 城 勝 也
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、子育て・教育環境の充実について	(1) 放課後児童クラブについて ①令和7年度実施される「放課後居場所緊急対策事業」の具体的な内容と、待機児童解消に向けた効果について伺う。 ②放課後児童クラブの入所状況（待機児童含む）について伺う。新年度以降の学童クラブの新設や適正配置の方針について、町の見解を伺う。 (2) 学校吹奏楽器の整備について ①町内小中学校の音楽部の活躍について、教育長の見解を伺う。 ②令和5年9月定例会で指摘した楽器の老朽化について、その後の進捗を伺う。 ③楽器の更新計画や優先順位について、町の考えを伺う。 (3) 育児休業について ①本町における職員の育児休業取得の推進状況について伺う。 ②代替職員の確保について、町の対応と令和7年度予算での措置状況について伺う。 ③島尻消防組合の令和7年度施政方針で示された「男性消防職員の育児休業取得促進」について、町としてどのように認識しているのか伺う。 ④組合における代替職員の確保や時間外手当の見直しなど、育児休業を取得しやすい環境整備が進められているか、また、それに伴う予算措置が適切に講じられているかについて、町の見解を伺う。	町 長

質問順	8	氏名	宮 城 勝 也
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
2、公園整備について	①令和7年度に予定されている公園の整備内容について伺う。 ②公園環境の改善について、日陰づくりの必要性和雨天後の水たまり対策について、町の見解を伺う。 ③八重瀬公園は、毎年桜まつりが開催されているが、それ以外の期間の活用状況について伺う。また、町のシンボルとなる公園として、より多くの町民が活用できるような再整備や活用策を検討する考えはあるか伺う。 ④西部プラザ公園のハーブ棟の民間活用の現状について伺う。 ⑤町内公園の整備・管理において、パーク PFI を活用する可能性について、町の考えを伺う。		町 長

質問順	8	氏名	宮 城 勝 也
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
3、公共掲示物・情報発信の統一化について	①町内の公共施設の案内表示および町 HP や SNS の情報発信について、作成・発信に関する基準やルールがどのように整理されているのか伺う。また、町民にとって分かりやすい情報提供のあり方について、町の考えを伺う。 ②町キャラクター「やえせのシーちゃん」を活用し、ショート動画でのお知らせ配信を行うなど、新たな広報手法の導入を検討する考えはあるか。	町 長
4、随意契約について	①町が締結する随意契約について、契約手続きの基準や適正性をどのように確保しているのか。また、契約の透明性を確保するための取り組みについて町の考えを伺う。 ②現在の随意契約の件数と、全契約に占める割合について伺う。 ③同一事業者と長期間契約を継続しているケースについて、契約の見直しや公正性の確保の観点から、町はどのように管理しているのか伺う。	町 長

質問順	8	氏名	宮 城 勝 也
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
5、ふれあい農園について	①ふれあい農園の現状と活用状況について伺う。 ②ふれあい農園の利用者層や、農業振興・地域コミュニティへの影響について町はどのように分析しているのか伺う。 ③遊休農地を活用したふれあい農園の拡充や、近年の健康志向の高まりやSDGsの視点を踏まえ、ふれあい農園の利用促進や新たな活用策について、町の考えを伺う。	町 長

質問順	9	氏名	砂川泰秀
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、带状疱疹ワクチン接種について	(1) 予防接種の事業費と定期接種の時期を伺います。 (2) 生ワクチンは8、800円、不活化ワクチンは44、129円だが、本町のそれぞれの助成金について伺います。 (3) 生ワクチン、不活化ワクチンの接種率で事業予算が変わってきますが、それぞれの予測を伺います。 (4) 予防接種の広報はどのように行うか伺います。	町 長
2、新生児聴覚検査について	(1) 新年度予算で予算措置がされていますが公費での負担額を伺います。 (2) 要精密検査になった子どもの保護者に対する本町の確定診断までのフォローアップや確定診断後のフォローアップ体制について伺います。	町 長

質問順	9	氏名	砂川泰秀
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
3、児童福祉と母子保健の機能を持った「こども家庭センター」設立について	(1) こども家庭センターの役割と目的を伺います。 (2) こども家庭センターの組織体制（センター長・統括支援員など）を伺います。	町 長
4、地域共生社会の実現に向け、「第3次八重瀬町地域福祉（活動）統合計画」を柱として取り組んでいる重層的支援体制整備事業について伺います	(1) 重層的支援体制では「属性を問わない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に実施するとありますが、本町での窓口と支援体制を伺います。 (2) 上記3つの支援を支える多機関協同の機能、アウトリーチの機能などの具体的な取り組みを伺います。 (3) こども家庭センターの「第3次八重瀬町地域福祉（活動）統合計画」での位置づけを伺います。	町 長

質問順	10	氏名	新垣勝夫
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、屋宜原から友寄方面への（こちらの詩保育園前）町道屋宜原線について伺う	近年、屋宜原地区の人口が増え、屋宜原から友寄、国道507号線への抜け道的として（こちらの詩保育園前）道路の交通量も増え、何件か交通事故も発生している現状もある。 園児の送り迎え等もあり、園児を含む地域住民を交通事故から守るためにも注意喚起する標識の設置、減速を促すカラー舗装ができないか伺う。	町 長
2、妊婦さんの歯科健康診査、口腔ケアについて伺う	妊娠期は亢進した女性ホルモン（エストロゲン・プロゲステロン）の影響に加え、つわりによる口腔清掃不良ならびに生活、食習慣の変化などによって口腔衛生環境が悪化することが多い、そのため、歯周病進行のリスクが非常に高まる時期である。 歯周病の慢性炎症局所由来の歯周病細菌ならびに炎症性物質（サイトカイン・プロスタグランジンPG）などが血中を介して子宮、胎盤機能ならびに胎児発育に悪影響を及ぼす、又、早産、低体重児出産の可能性が示唆されているが母子健康法第10条、第13条を鑑み①～③を伺う。	町 長

質問順	10	氏名	新垣 勝夫
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
	(1) 現在、妊婦歯科健康診査に補助金はあるのか。 (2) 口腔ケアについての指導等。 (3) 町の妊婦歯科健康診査への取り組みと、見解を伺う。		

質問順	11	氏名	米 増 雄 二
-----	----	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、八重瀬町 人口減少について	国土交通省白書2020によると、日本の総人口は2008年(平成20年)の1億2,808万人をピークに減少に転じています。人口減少は地方自治体に大きな影響を及ぼしており、その対策が急務だと思っております。 八重瀬町では、令和2年1月(住民登録人口)31,554人、令和7年1月33,275人と微増ではあるが増に転じ、ポテンシャルのある八重瀬だと思っております。 (1) 今後の推移などをどのような考えを持って いるのかを伺います。 (2) 今後も人口減少にならないよう子育て支援、 移住促進、地域の活性化等多くあると思う が、現在行っている町の取り組み対策や展 望があれば伺います。	町 長

質問順	11	氏名	米 増 雄 二
-----	----	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
2、八重瀬町中学校について	八重瀬町では、子供たちの教育環境を整えるために、東風平小学校や白川小学校の教室増築が行われている、中学校に関しても同様の課題があり、東風平中学校で教室の増築が行われている。親御様や町民からの中学校の新設の声をよく聞く、新しい中学校の設立が求められているというのは、地域の子供たちの教育環境を向上させるために非常に重要だと考える。特に、東風平、白川小学校がマンモス校化が進む中で、教室の不足や教育の質の維持など懸念されるため、新しい中学校を設立することで、より良い教育環境を提供し、個々の生徒に対する指導が充実することが期待され、子供たちの心に寄り添い新設の中学校が必要と考える。 (1) 町としての考えを伺う。 (2) 今後の教室の増築計画を伺う。 (3) 中学校の新設の必要性への考えを伺う。	町 長

質問順	12	氏名	神谷清一
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
1、施政方針について	(1) 帯状疱疹ワクチンも定期予防接種に追加されるとあるが、町ではどのように実施していくのか。その対象者と住民負担の金額、国や町からの補助はどうか。 (2) 河川や排水路の氾濫を防ぐために、引き続き「緊急浚渫推進事業」の実施を検討するとあるが、それに該当するような河川及び排水路は何箇所あるのか。 (3) 緊急浚渫推進事業の補助率は、起債充当率が100%で元利償還金も70%が交付税で措置されると聞くが、北部豪雨のような災害を繰り返さないためにも、報徳川及び饒波川などの危険な河川や岡連川の排水路は早急に対策をすすめるべきであるが、その計画はあるのか。進捗状況はどうなっているのか。	町長
2、門中の社団法人化と法人住民税均等割の減免について	(1) 町内に門中の数はいくつあるのか。社団法人化している門中はいくつか。 (2) 門中を法人化すると、法人住民税の均等割が年間7万円課税されると聞くが利益の追求を目的にしていなければ減免することはできないか。	町長

質問順	12	氏名	神谷清一
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
3、河川及び排水路と地下タンクの管理について	(3) 県内の自治体で門中の法人住民税を軽減及び減免している市町村はあるか。	町長
	(1) 河川沿いに農業用のホースやポンプを設置して農業用水を確保している事例があるが、その管理について町の基本的な対応及び管理基準などはあるのか。	町長
	(2) 道路沿いや排水路の内部に農業用ホースをいれて使用している事例があるが、その管理について基準はあるのか。なければつくる考えはないか。	
	(3) 道路法や河川法において、農業用ホースを一時的、部分的に利用して農業用水を確保している行為について、禁止している根拠法令等はあるのか。	
	(4) 利用を制限及び禁止することよりも、管理責任を明確にしつつ、尚、利用するにあたり町への申請や許可基準を設け、道路占用徴収条例のように使用料の徴収なども検討しながら改善することはできないか。	
	(5) 町内にある地下タンクの現状（設置数と貯水槽の容量）と使用状況及び管理状況はどうなっているか。現在の管理基準と今後の方針はどうなっているか。	

質問順	13	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、「謝花昇」 の顕彰の在り 方を問う	令和7年度は、謝花昇生誕160周年となる。銅像前での記念式典や中央公民館において研究者等による講演会、資料館での企画展等を予定している様であります。 (1) 謝花昇を顕彰するにはどの様にすればいいのか、どういう方法があると考えておられるのかをお聞かせください。 (2) 謝花昇を偲ぶ会が解散するとの報について謝花昇に関心を持たれておられる方々の団体が解散するということは、今後の顕彰作業に影響するのではないか。それに対する対応はどうするのかお聞かせください。 (3) 令和7年度の施政方針に「生涯学習・文化振興拠点施設」(仮称)の実施設計作業と近代資料展示施設の準備作業のための「近代史資料館検討委員会」を設置し検討を進めるとありますが、その内容をお聞かせください。 (4) 比屋根照夫先生の謝花昇関連資料の寄贈を受けておりますが、どの様に活用しようとお考えでしょうか。 (5) 謝花昇に関する学芸員の養成が必要だと考えるが、どの様に考えておられますでしょうか。	町 長 教 育 長

質問順	13	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
	(6) 謝花昇先生と上杉茂憲公との関係を顕彰する事も大事な顕彰作業だと考えます。今年1月の山形県米沢市での「少年少女人材育成交流」際に町長は、教育長に“こういうところを打診してもらいたいとか、状況をみてもらいたいとか”そういうことをお願いしてもいいのかなと思っていたようですが、どの様なことを打診、状況把握をお願いしたのでしょうか。また、その結果はどうだったのかお聞かせください。 (7) 山形県米沢市との関係を深めるためにも、教育や文化経済などの繋がりが必要になります。八重瀬町観光物産協会の会長でもある副町長に伺います。米沢市での経済交流イベント等も必要と思いますがどの様にお考えでしょうか。	

質問順	13	氏名	永 山 清 和
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
2、選べるランドセルへの対応は	近年、「脱ランドセル」の動きがみられる。那覇市では、昨年2月に市内の小学校に対し、ランドセル以外の通学かばんを自由に選択できると方針を周知し、沖縄市でも通学かばんはランドセルでなくてもよいとする手紙を保護者に配布している。 昨今の物価高による経済的負担、ランドセルが高額である事の問題、重い事による心身への負担の問題もある。必ずランドセルでなければいけないのか。 本町での取り組み方針はどうなっているかお聞かせください。		町 長 教 育 長

質問順	13	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
3、戦後80年事業の取り組みは	この件につきましては、昨年の12月議会でも質問させて頂きましたが、再度戦後80年となる事業について再質問いたします。 (1) 戦争体験者が減り続け、県内人口の1割を切ったと言われる中、直接話を聞ける機会がますます減っています。戦争の悲惨さ、過ちを二度と繰り返さないための取り組み、沖縄戦の次世代への継承事業や、「物言わぬ語り部」と呼ばれる戦争遺跡の保存事業、劣化する壕をデジタル技術で記録する事業など、戦後80年を機に戦後100年を見据えた取り組みをすべきではないかと思います。今年度の戦後80年事業の予定・内容を再度お聞かせください。 (2) 日本原水爆被害者団体協議会が、昨年の12月10日にノーベル平和賞を授与された。本町では、平成23年3月8日に町議会において「核兵器廃絶・平和町宣言決議」が決議されております。それに関連した事業の取り組みができないかお聞かせください。	町 長 教 育 長

質問順	14	氏名	新垣正春
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、国道507号の早期整備について	(1) 現在の進捗状況について、町長はどのように把握しているか。 (2) 令和7年度の事業費についてどのように把握しているか。また、完成年度は。 (3) 事業促進に向けて町長はどのように対応するか。	町 長
2、公共交通について	(1) 地方公共交通の整備についてどのように取り組むか。 (2) 県は、バス利用促進に向けて路線の在り方について研究したいと県議会で答弁している。町民の利便性向上のため、町役場前や運動公園入口を通るよう、既存路線バスのルート変更について研究する考えはないか。	町 長

質問順	14	氏名	新垣正春
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
3、汗水節の里 宣言の周知に ついて	(1) 八重瀬町の「汗水節の里」宣言から10年が経った。先般、モニュメントが建立されたが、そのデザイン、敷地、工事費等はどのような経緯で決定されたのか。 (2) モニュメントの維持管理はどのようにおこなうのか。 (3) 令和7年度における「汗水節の里」宣言の趣旨に沿う事業は。	町長
4、地域の活性化について	(1) 八重瀬町観光拠点施設内店舗（旧JAマートぐしちゃん）活用事業者の公募に係る審査の結果、優先交渉権者はイオン琉球株式会社に決定したが、応募状況はどうだったか。 (2) イオン琉球株式会社の事業計画の概要は。また、選定委員会における評価は。開店までのスケジュールは。 (3) 「南の駅やえせ」との連携は考えられるか。	町長

質問順	14	氏名	新垣正春
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
5、自治会活動 の支援について	(1) 人づくり、まちづくりにおいて、自治会活動の充実は大きな意義がある。町内自治会の課題はどのようなものがあるか。 (2) 課題等に対してどのように対応していくか。 (3) 各地域の公民館は自治公民館として位置づけられると思うが、活動状況をどのように把握しているか。 (4) 公民館を担当する職員の体制はどうなっているか。 (5) 南部地区公民館連絡協議会の設立目的と活動状況は。		町長

